



Rotary

第2730地区

宮崎中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO



週報

今月のテーマ 疾病予防と治療月間

第1411回例会

2015年12月3日 Vol.30/No.22

■本日の例会

第1412回 平成27年12月10日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 年次総会…田島直也 会員
- イニシエーションスピーチ…岡田圭史 新会員
- 会員卓話…松浦愛子会員・江藤敏治会員

■前回の例会

第1411回 平成27年12月3日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 新会員入会式…小川正宏 新会員
- 会員卓話…押川紘一郎会員・新田敬介会員
- 誕生・結婚お祝報告

【出席率状況報告】

- ・会員数 54名
- ・出席者 35名
- ・欠席者 19名
- ・出席率 66.04%
- ・11/30截止出席率 78.92%

■会長挨拶

会長 藤原昭公



皆さん、こんにちは。本日は、新会員の小川さんがお見えになっています。後ほど入会式を執り行いますので、宜しくお願いします。今年も早いもので12月となりました。今朝も肌寒い朝でしたが、風などひかないよう御身体にご留意頂きますようお願いいたします。

さて、今月から施行されたストレスチェック制度ですが、昨今問題になっている職場におけるメンタルヘルス対策の一環として50人以上の事業場に年1回行うことが義務付けられています。このストレスチェックは医師、保健師、厚労相の定める研修を受けた看護師・精神保健福祉士の中から実施者を選ぶ必要があります。行政は産業医が実施者となることが望ましいとしています。対象事業場はこの実施者の選定に苦勞しているようです。従業員数が数千人に及ぶ大企業や大都会の企業では精神産業医や保健師を常設しているところが多いと聞いていますが、地方では専門医が少なく、産業医が専門外のことに関わることに逡巡しているのではと思われる話もあるようです。この1年以内に、ストレスチェックを実施し、労働局に報告をしなければなりません。急ぐことではないと思います。来年度になればストレスチェックを実施する病院や医師の情報について、労働局や医師会から発表があるかと思えます。それほど心配はいらないでしょう。

■幹事報告

幹事 田中 寿



①第3期RLIの研修パート2が2月7日に宮崎市で開かれます。先週もご案内しましたが、積極的なご参加をお願い

します。入会歴の若い方々に参加して頂ければと考えます。

②加治木ロータリークラブが会員勧誘のためのリーフレットを作成しました、事務局に置いてありますので参考にしてください。

③加世田ロータリークラブの事務局・連絡先が変更になっております。ご連絡を取る際にはご注意ください。

■フェロシップ委員会

委員長 渡邊 勝



【誕生祝】(敬称略)

桑喜八郎、鳥山 浩
松山春喜、井上真由美
渡邊 勝

■RLIパート1

終了証授与

川越孝幸 会員
高橋誠司 会員



■会員選考委員会より経過報告 委員長 日高海雄



それでは小川正宏(おがわまさひろ)さん(昭和44年2月1日-46歳)の選考過程を報告します。

小川正宏さんについては長田 洋会員より、推薦があり、会員選考委員会で検討した結果、ロータリーの会員として適格者であり、例会出席にも充分対応できる立場にあると認め、理事会に報告しました。

その後理事会において承認、さらに会員より異議の申し立てもありませんでしたので、本日の入会となりましたことをご報告いたします。

小川正宏さんの職業分類は内装業であります。清武町船引きで仕事をされていますが、(有)おがわ内装の代表取締役です。清武町では宮崎両地域安全推進協議会の会員であり、日本耐震天井施工協同組合の組合員としても活躍されています。

■小川正宏さんの紹介 長田 洋 会員



小川さんは5人家族で一番の子供さんが私の塾に入りまして親くなりました。

息子さんは都城東高校で野球部へ、来年くらいはエースで出て来るかもしれません。娘さんはバスケ、奥様はバレエと家族みんながスポーツ一家です。

是非お付き合いをしていただき小川さんの中身をわかっていただけたらと思います。

■新会員入会式



小川正宏 新会員

■ハッピーボックス (敬称略)



●鳥山 浩…誕生日祝ありがとうございます。今年76歳になります。平均寿命の80歳までは元気で過ごしたいと思います。



●川越孝幸…結婚記念日にステキな花をいただき、妻の機嫌がすぶる良かったです。本当にありがとうございました。

■出席委員会報告

井上真由美 委員

◆11/19メイクアップ者名 (敬称略)

片木重光、川越孝幸、木村聡之、草田哲也、黒木雄一、黒木陽子、鳥山 浩、桑喜八郎、湯浅敏幸



■会員卓話

押川紘一郎 会員



ドーピング 防止活動

「ロシア陸上組織的ドーピング」「五輪出場停止も」「国ぐるみドーピング」11月11日、朝刊の一面は、驚くほど大きな見出しの記事で埋め尽くされました。

世界が、パリ同時テロやイスラム難民問題に追われ、国内もTPPや安全保障問題、大規模災害対策が議論されている中で、各主要新聞が、揃ってトップ記事としてロシアのドーピング疑惑を報じていることに、驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。

しかし、世界反ドーピング機関(WADA)が、ロシアが国ぐるみでドーピングを行っていたとする調査報告書を発表したことに対するマスコミの対応は、ドーピング違反行為が、世界が直面している多くの政治的、社会的問題と同程度の重大性を持つと認識されている証拠です。

WADAは、アンチ・ドーピングの目的を、「ドーピングのないスポーツに参加するという競技者を保護し、持って世界中の競技者のために健康、公平性と平等性を促進する」としています。ドーピングは、選手の健康被害や社会的信用の失墜だけでなく、スポーツそのものの価値を無くしてしまいます。幸い、日本は、スポーツ道ともいふべき倫理観について、長い歴史を持っています。スポーツの醍醐味は、公正に正々堂々と競い合うことが大前提です。しかし、このフェアプレイの精神を裏切る行為が見られることも事実です。

日本反ドーピング委員会(JADA)は、活動の位置付けとして、スポーツの価値、インテグリティを守り、向上させるため、また、アスリートがスポーツの価値について考え、自らメッセージを発信することに繋がる「気づき」を与えるため、そして、2021年以降の日本において、「新たなスポーツ文化」が確立され、その意義や価値が広く国民に共有され、根付くことを確実にするためとし、スポーツに関わるすべての人々が共同して、それぞれの立場で、主体的且つ積極的に関与し、我が国のスポーツ価値の向上のために、連携を強化していくことを求めています。

ロータリーの社会奉仕の精神とも一致するアンチ・ドーピング活動への参加をお願いします。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿
クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口徹一 委員:鈴木克信、長友久人、小西明美、川越孝幸